



学校だより

かけ橋

パート IV

横須賀市立汐入小学校 校長室

2014. 6. 25

No. 6

元気でやりぬく子
すすんで学ぶ子
思いやりのある子

() 雨

6月23日の朝会で、梅雨の話をしたあと、子どもたちに()雨と書いた紙を見せて、()の中に入る言葉を考えさせました。「周りの子と相談してもいいよ。」と言って、発表しやすい雰囲気を作りました。

話し合っている最中に、「大雨」、「わたあめ」というつぶやきが聞こえました。「大雨は合っているけど、わたあめは違いますね。」とみんなで笑ってしまいました。

全校の子どもたちの知識を集めて、以下の言葉が出てきました。

大雨、小雨、にわか雨、霧雨、春雨、ゲリラ豪雨、酸性雨

最初の5つは、こちらも想定していましたが、後半の2つについては、まさか子どもの口から出てくるとは思いませんでした。やはり、テレビの影響は大きいと実感しました。

子どもたちには、いろいろな言葉があるので、雨を見たらどんな雨なのかぴったりする言葉を使っていくように話しました。

子どもには無理ですが、大人だったら、「小糠雨」「氷雨」「涙雨」「五月雨」「時雨」などもあります。今回、朝会のために調べたら、「喜雨」「篠突く雨」「驟雨」「日照り雨」といった今まで聞いたこともない言葉に出会いました。

子どもたちのおかげで、自分もいい勉強になったと感じました。学びは、学生の時だけでないのです。わが子と勉強していて、自分が子ども時代に気づけなかったことに気づかされるが多々あります。「子どもと学ぶ」って楽しいことですね。

1年生の学級通信で以下のような文がありました。

あさがおのつるをまきつける時、「右から左につるはのびるけど、本当かどうか反対にまきつけて明日みてみよう。」と話しました。何人かの好奇心旺盛な子がやっていました。

次の日の水やりの時、「本当に右からまいている。」と驚いていました。

理科的な見方を育てる良い取り組みだと思い、担任の先生に聞いてみると、「今回、改めてインターネットで朝顔のことを調べたら、いろいろ新しいことがわかっておもしろかったですよ。」

と言っていました。担任の先生も、いろいろ調べて学んでいるんですね。



授業参観・懇談会

6月27日(金)は、授業参観・懇談会を予定しています。お忙しいとは思いますが、ぜひ学校に足を運んでいただき、子どもたちの学んでいる姿をじかにご覧いただきたいと思ひます。玄関には、先日の全校遠足の写真が飾られています。一人ひとりのいつもは見られない表情が見られます。ぜひ、ご覧ください。

また、懇談会では、感じたことを率直に話し合えると良いと思ひます。

汐入小のように、単学級だからこそ、保護者のみなさんがお互い分かり合えて、より深い話し合いができるのだと思ひます。全員の考えが一致することはなかなか難しいですが、お互いの考え方を理解し合うことが大切だと思ひます。

汐入小の懇談会は、そんな懇談会であってほしいと思ひます。担任と保護者のみなさんで、率直な意見交換ができることを願っています。

汐っ子のあたたかさ

汐入の子どもたちを見ていると、心のあたたかさを感じさせる場面があります。これは、学校の教育活動だけでなく、家庭教育や地域の方々との関わりの中で育まれていることだと思ひます。

最近、私が見たり聞いたりしたことから、いくつかご紹介しします。

- ① 学校の帰り道、5丁目2区の子どもたちと歩いていると、一人の子が、突然あるお店の前に立ち止まって、お店に向かって「ただいま！」と声をかけました。すると、奥にいたお店の人が、「おかえり。」と返事をしてくれました。その子だけでなく、他の子もいつもやっていることだそうです。「行ってきまーす。」も言っているということでした。(あるお母さんに話したら、このことは、保護者の方も知らなかったようです。)
- ② 通学路の途中、大きな水槽に崖からの水が溜まっている場所があります。何気なく通り過ぎていた私は、まったく気が付かなかったのですが、毎朝その場所に立っている見守り隊の人によれば、そこに金魚がいるとのこと。通学途中の子どもたちが、それを見ながら「名前をつけてあげなくっちゃ。」と話し合っているということでした。
- ③ 朝の通学の際、6年生と3年生の女の子が並んで歩いています。3年生の子は、何かを6年生の子に一生懸命話しています。6年生の子は、にこにこしながら、その話を聞いています。学年を越えたつながりがあるのは、本校の良さの一つです。
- ④ 松田先生が、出産のためにお休みに入りました。お休みに入るまでの間、お腹の大きな松田先生にいろいろな子が話しかけました。

○毎朝、お腹を触りながら、「赤ちゃんおはよう。」と呼びかける子。

(松田先生は、その子に、「急に触ると赤ちゃんがびっくりしちゃうから、『触っていいですか?』と、聞いてから触ってね。」と言ったそうです。)

○赤ちゃんが、元気に生まれてきてくれるように、千羽鶴を折ってくれた子。

○赤ちゃんが産まれたら、私が赤ちゃんの時に使っていた洋服をあげると言ってくれた子。

○自分が産まれた時のことをお母さんに聞いてきて、「とっても大変だったんだよ。」と松田先生に伝えてくれた子。



図書ボランティアの方による夏のお話会。昼休みにも関わらず、ほぼ全校児童が集まり、聞き入っています。